

# オーガニック・エコ農産物の生産者の皆様へ 圃場の土壌診断をお手伝いします！

## わたしたち「次代の農と食をつくる会」のこと

「次代の農と食をつくる会」は、「オーガニック・エコ農業の推進によって日本の第一次産業を牽引し新たな農と食の時代をつくる」というビジョンを掲げ、マイファーム、坂ノ途中、FTP、OVJら、有機農業界の若手メンバーが中心となって2016年に立ち上げた団体です。オーガニックエコ農産物の生産者と実需者をつなぐマッチングや、新規参入や定着の支援などを行っています。



## 圃場の土壌診断をお手伝いします！

下記の方々を対象に、圃場の土壌診断をお手伝いします。

### 対象者：

- 1) 現在、オーガニック農業に取り組んでいて、ご自身の圃場で土壌診断してみたい方
- 2) これから新規にはじめる農地で、土壌診断してみたい方

実施できる土壌診断は下記の項目になります。

(1項目のみというはお受けできません。すべての項目をご実施下さい)

- 1) まずは、自己チェック！調査項目にご記入ください。
- 2) 化学性の分析チェック／一般分析+微量要素16項目 (ベジテック社)
- 3) 生物多様性の分析チェック (DGCテクノロジー社)

**土壌診断は〈無料〉でご参加いただけます。**  
参加条件として、「次代の農と食をつくる会」が取り組む【事例調査】にご協力をお願いいたします。

この度の土壌診断は、生産者のみなさまの診断結果をもとに、下記の目的に活用します。

- ① 新規就農者が、あらたに農地を借りたり、借りた農地を土壌改良したいとき
- ② 慣行栽培を行っている農業者が、圃場の土壌改良をしたいとき
- ③ オーガニックエコ農業にとりくむ農業者が、土壌改良や土づくりにおける指標がほしいとき

そんなときに活用できる  
セルフチェックマニュアル  
& 参照データ集  
をつくります！

調査結果をもとにした、分析レポートを公開させていただきます。

なお、調査に活用させていただく診断データは、

個人が特定されない範囲での公開となりますのでご安心ください。

公開／非公開の項目については、別添「土壌調査登録用紙」をご覧ください。

\*お問合せ先\*

運営：次代の農と食を創る会 info@jidainokai.com

京都市下京区朱雀正会町1-1 KYOAC304 株式会社マイファーム内 (担当：木本、磯川)



# 土壌調査の流れ

「調査票」をお持ちでない方は  
メールにてお問合せ下さい▼  
[info@jidainokai.com](mailto:info@jidainokai.com)

## 調査票を作成



「調査票」(A4・裏表1枚)をご記入ください。

調査したい圃場の「自己チェック」をおこないます。

調査票① 圃場の概要や見取り図、履歴を記入  
調査票② 「ソイルヘルスチェック」を試みましょう！

提出先

[info@jidainokai.com](mailto:info@jidainokai.com)

※圃場の写真3点を忘れず同送ください。

事務局より、受領の連絡を差し上げます。

## 採集した土を送付



「調査票」の提出が完了した方は・・・

ジップロック等の密閉できる袋に「土」を採取します。  
「土」は、同じものを500g×2袋用意してください。

採取した土のサンプルをご送付ください。

提出先

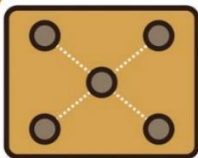
600-8841 京都府京都市下京区朱雀正会町1-1  
KYOCA304 株式会社マイファーム内  
次代の農と食をつくる会 宛て (075-746-6213)

★注意★ 毎週 **火曜日** が到着期日です。  
到着日を火曜日に指定して、発送をお願いいたします。  
※恐れ入りますが、発送費用は各自ご負担ください。

## ★土の採取方法

### 土の取り方

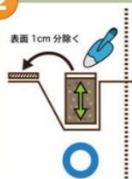
1



1 圃場から対角線上の5ヵ所を決める。

※同一圃場内においても、土壌養分は場所によって異なります。  
少なくとも5ヵ所から採取することが正確な分析につながります。

2



まず、表面1cm位の土をはらい除く。  
(畑の表面の肥料や野菜残渣を除くため)

15~20cmまでの作土を採取する。

※土をV字に採取すると正確に分析できなくなる恐れがありますので  
上下で厚さが変わらないように採取してください。

3



採取した土壌は洗面器やバケツなどを用いて、  
よく混ぜて1つの分析サンプルとします。

※肥料や堆肥が入っていた容器を使用しますと  
正確に結果が出なくなる恐れがあります。お気をつけ下さい。

(ベジテック社HPより)

調査完了!!

土のご提出から、1~1.5カ月  
ほどで調査結果をお知らせします

なお、専門家による分析レポート  
は2018年3月公開を  
予定しています